

オンラインセミナー

なごや環境大学SDGs未来創造クラブまちづくりプロジェクト

企業活動とSDGs

～SDGsの実践に向けて～

気候変動などの環境問題、少子高齢化、新型コロナウイルス感染症拡大など、大きな転換期を迎えている現代。よりよい未来を作っていくために、企業にも持続可能な開発目標「SDGs」の取組が求められています。

本セミナーでは、SDGsの重要性や企業の役割を学ぶとともに、錦二丁目内企業の取組事例や講師を交えたディスカッションを通じて、自社で実践できるSDGsの取組を見出します。

参加無料

定員 100名程度

2020 **9/2 (水)** 14:00～16:00 (13:40から接続可能)

※ZoomによるWEB配信です。詳細はお申込みいただいた方にメールにてご案内いたします。

講演

program

1

時代の変化とSDGsにおける企業の役割

講師：岐阜大学 客員教授
加藤 義人 氏

(元 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)
執行役員 主席研究員)

岐阜市出身。東京理科大学理工学部土工学専攻修士課程修了。(株)野村総合研究所等を経て平成7年に(株)東海総合研究所(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株))に移籍。令和元年より現職。専門領域は「社会資本整備の経済効果」、「行政における民間資金活用」及び「公共経営」。愛知県行政改革の推進に向けた外部有識者による公開ヒヤリング(座長)等、公職多数。



事例紹介

program

2

錦二丁目内企業のSDGsの取組について

株式会社IMOM 代表取締役
松田 雄基 氏
(他1社予定)

名古屋市出身。2016年から障害福祉事業とコーヒー事業を始める。2018年には長者町でも拠点を構え寛容なまちづくりをコンセプトに企画を展開。現在は約30の地域の企業・団体とパートナーシップを組み、精神科のドクターやベンチャー企業とタイアップしたプロジェクトを進行中。錦二丁目長者町繊維街の青長会会長を務める。



ディスカッション

program

3

企業がSDGsを実践するには？

パネリスト：加藤 義人 氏 / 松田 雄基 氏 (他1社予定) 全体コーディネーター：千頭 聡 氏

日本福祉大学国際福祉開発学部教授、
なごや環境大学アドバイザーボード



お申込み 二次元コードもしくは以下のメールにてお申込みください。メールの場合、件名は「9/2オンラインセミナー」とし、本文に「ご所属」「お名前」「ご連絡先(TEL、Email)」をご記入ください。お申込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

8/28
締切



注意事項・個人情報について

- 視聴にかかる通信費等は視聴する方の負担となります。
- 視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合や映像、音声 が乱れる場合があります。
- 視聴にはZoomの約款に同意し、アプリをダウンロードしていただく必要があります。
- 本セミナーの録画・録音はお断りいたします。
- いただいた個人情報は、「なごや環境大学」実行委員会からの各種案内・ご連絡・お知らせのみに利用します。ご本人の承諾がない限り、前述の目的以外に使用、第三者に提供することはありません。

お問合せ 事務局 株式会社フルハシ環境総合研究所(担当:中林、城山)
TEL 052-324-5351(9:00～17:00、土日祝日除く)
FAX 052-324-5352
Email eco@fuluhashi.jp